

# “森友”問題の本質はなにか？

森友問題では民主主義の根幹である公の文書が改ざん・削除され、国有財産が大幅な値引きで売却されました。

加計学園の獣医学部の新設では“総理のご意向”“首相案件”“愛媛県の文書”からまさに“お友達政治”がおこなわれていたことが明らかに。

防衛省の日報問題では、1年以上日報はないと言いつつ実際にはあるのが続々出てきています。戦闘状態があった（日報から明らかに）のにないと言っていた政府答弁は戦前の大本営発表と同じ。自衛隊（実質的軍事力）への市民によるシビリアンコントロールが全く効いていない実態が明らかに。



安倍政権はすでに溶解し始めています。国民主権の政府の体をなしていません。私たち市民の手で日本の政治、民主主義を再生させなければ、でたらめで腐敗しきった政治が地獄に向かってまっしぐらに突き進んでしまいます。

モリトモ問題についてもう少し詳しく考えてみたいと思います。

国有地の大幅値引き（-8億1900万円）で9億円以上の土地を1億3400万円で売却した財務局は何をやっているのか？という疑問から豊中市議会議員が問題提起。

国会での議論では“文書（資料）はもうない、不存在”と・・・なかなか真相が明らかにならず安倍首相は他人事のようにしてきて1年。今年3/2マスコミの調査報道で、実は公文書があったこと、国会に出した文書は改ざん・削除されたものであることが明らかに。

決裁文書改ざんは①国政調査権の侵害②公文書管理法違反③公文書偽造罪④虚偽公文書作成などなど・・・これだけで内閣総辞職のはずだが安倍首相は他人事のように「財務省の不祥事徹底説明を」と。安倍首相は民主主義をぶち壊している行政の最高責任者が自分であるとの認識があるのだろうか？

では公文書改ざんまでするこの森友の問題とは一体何なのだろうか？

“教育勅語を暗唱させる学園の教育方針に感涙した”安倍昭恵夫人は今回の問題の小学校の名誉校長に（一時的だが）。この森友学園の国有地取得に至る過程に多くの疑問が・・・

Q、9億円以上の国有地を1億3400万円・10年の分割支払いで森友に売却。8億1900万円も安くなったのはなぜ？

\*削除された公文書には“新たな廃棄物の撤去処理は時間に間に合わない。森友から損害賠償請求されるリスクがあるから森友学園が言うように賃貸から売却による処理が現実的な解決策と考える”との記載が・・・又、最近の調査から廃棄物の量を実際より多く言うよう口裏あわせを財務局から依頼しことも明らかになりつつあります。

Q、原則国有地は売却なのになぜ森友学園には“貸付”でOKになったのか？

\*削除された決裁文書には“安倍昭恵夫人がいい土地ですから前に進めてくださいとの言葉があった。昭恵夫人との写真を提示・・・近畿財務局は数日後「貸付に協力させていただく」と・・・原則を変えるまでの圧力が加わったのでしよう。

Q、どのような方々が森友のこの問題にかかわったのかしら？

\*すべて削除された決裁文書の中にいろいろな記載があります。

貸付になったらなったで今度は賃料が高いと、平沼赳夫秘書・鳩山邦夫秘書が財務省や財務局へ「なんとかならないか」と相談。財務省は「どうにもならない。本件については学校の設立趣旨を理解しこれまで出来るだけの支援をしている」と説明。

後日、“貸付料の修正をする”となるが其の説明のところに何故か“日本会議”の説明が記載されているのです。

“籠池氏は日本会議大阪代表”“日本会議国会議員懇談会があり、特別顧問として麻生太郎財務大臣、会長平沼赳夫議員、副会長に安倍晋三総理らが”と。そして安倍昭恵夫人が森友学園で講演・視察をしていると記載。

日本会議に係る議員の思いを忖度したのでしょうか。でなければ決裁文書に記載する必要がなかったはず。

Q、国有地の貸付～値引き～ゴミ処理～値引き売却の過程の決裁文書を改ざんしたのはなぜ？どうしてこんなに詳しい過程をすべて削除してしまうのか？

\*削除した文書の中にこそこの問題の核心がある。

“日本会議の関係者として安倍・平沼・麻生諸氏そして昭恵夫人”“本件の特殊性”“特別の処理”“学校設立の趣旨”“廃棄物撤去処理について時間的に間に合わず一損害賠償を請求されるリスクー森友の弁護士から提案のあった売り払いによる処理を進めることが現実的”・・・これでは財務省が安く買い取らせてくださいと森友学園に頼んでいるようなものです・・・籠池氏と関係した方々の間のいびつな関係が見てとれます。

改ざん前の公文書から見える森友問題の本質は・・・

教育勅語「朕オモウニ我が皇祖皇宗・・・」を子どもに暗唱させる教育に感涙する安倍昭恵夫人、そして安倍・麻生・平沼議員らの日本会議国会議員懇談会。“子どもたちを再び戦場に送らない”という教育を偏向教育と言ってはばからない自民党文教族の人たちが、前川氏の夜間中学についての講演会に文科省から圧力をかける。そんな考え方の方々が押し進めたい学校（森友学園が実践する）の設置を無理やり、強引に財務省・局に押し付けていく政治の中で出てきたのが今回の「国有地の不当安値の売却であり、そんな無理ゆえの公文書改ざん事件」ととらえるべき。それが安倍政権への忖度の内実なのでしよう。

安倍政治の膿みが出始めています。“安倍政治を許さない！”“総辞職”“退陣”“安倍はやめろ！麻生もやめろ！”の声が国会前に響いています。

千葉県議会議員ふじしろ政夫 047-445-9144

